

カーボン・オフセットセミナーのご案内

【石川会場】

カーボン・オフセットによる 地域づくりと環境貢献のすすめ

～子どもと地域により良い未来を～

日時:平成25年2月**27**日(水) 13:30～

場所:石川県文教会館 第401会議室

(石川県金沢市尾山町10-5)

定員:50名程度(参加無料)

「移動」を「エコ」に。
smart
move



※当日はCO2削減のため、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

○バスでのご来館の場合

金沢駅より香林坊方面行のバスをご利用ください。

「南町」下車、徒歩2分。

○お車でのご来館の場合

駐車スペースがございません。お車でのご来館の際は、

周辺の有料駐車場をご利用ください。

プログラム

※講師の都合により内容が変更になる場合があります。

13:00～ 受付開始

13:30～ 開会挨拶 北陸農林水産企業環境対策協議会
会長 伊藤 満敏(越後製菓(株)代表取締役社長)

13:40～ 「地球温暖化対策とカーボン・オフセットを取り巻く現状について」
環境省中部地方環境事務所 統括環境保全企画官 近藤 亮太

14:00～ 「カーボン・オフセットの最新事例について」
地域活性化や販売促進などにカーボン・オフセットを活用した全国的事例をご紹介します。
カーボンフリーコンサルティング株式会社 取締役 池田 陸郎 氏

14:30～ 「『日本の森と水と空気を守る』EVI誕生の背景 ～設計思想～ について」
環境貢献活動をお考えの企業様、普段のお買い物を通して環境貢献したいと考える消費者の皆さんを
結ぶプラットフォーム=EVIの活動事例をわかりやすくご説明します。
カルビー株式会社 カルネコ事業部 事業部長 加藤 孝一 氏

15:00～ 休憩

15:10～ 「中部地方におけるカーボン・オフセットの取組事例について」
北陸・東海発カーボン・オフセット商品などをご紹介します。
カーボン・オフセット実施企業 ご担当者 様
株式会社ウェイストボックス 代表取締役 鈴木 修一郎

15:40～ 質疑応答

15:50～ 閉会挨拶 環境省中部地方環境事務所 統括環境保全企画官 近藤 亮太

主催:北陸農林水産企業環境対策協議会

中部カーボン・オフセット推進ネットワーク(事務局:特定非営利活動法人ボランタリーネイバース、株式会社ウェイストボックス)

共催:環境省中部地方環境事務所・環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO中部)

【カーボン・オフセットとは？】

21世紀の企業にとっての重要課題の一つは、温室効果ガスの排出削減とエネルギーコスト削減への対応です。これ以上の温暖化・気候変動が人類社会全体へのリスクである以上対応は不可避ですし、温室効果ガスの排出削減はすなわちエネルギーコストの削減であり、生産コストの削減にもなります。カーボン・オフセットとは、このような温室効果ガス排出とエネルギーコストの削減に加えて商品やサービス、企業活動そのものに確実な環境価値を付加する公的な仕組みです。カーボン・オフセットに用いられるJ-V E Rクレジット（温室効果ガスの排出削減・吸収価値を取引可能なものにしたもの）は、森林保全活動などを中心とする温室効果ガスの排出削減・吸収活動から生み出されるものであり、環境教育の場の提供、多様な動植物の住みかの創出、再生可能エネルギー設備の増加といったさまざまな付加価値を地域にもたらすもので、中部地方（富山、石川、福井、長野、岐阜、愛知、三重）でもこのクレジットを創出する多くのプロジェクトが進んでいます。

【お申込み方法】

2月22日(金)17:00までに、必要事項をご記入のうえ、ファックスにて下記連絡先までお申込みください。

【個人情報の取扱いについて】

住所、氏名、電話番号などの個人情報については、当セミナー以外には使用いたしません。

FAX: 076-234-3076 （北陸農政局 下出あて）

貴社(団体)名	ご所属		
部署・役職			
ご氏名			
ご住所	〒		
T E L	F A X		
E - m a i l			

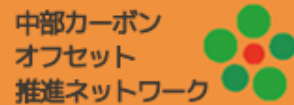
【この件に関するお問合せ】

中部カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局

セミナー受付担当：鈴木、長谷川（株式会社ウェイストボックス内）

住所：愛知県名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークデザインセンタービル 7階

TEL: 052-265-5902 FAX: 052-265-5903 HP: www.c-conet.org



【北陸農林水産企業環境対策協議会のご紹介】

農林水産省の呼びかけにより農林水産関連企業の公害防止に対する取組を促進することを目的とし、昭和48年4月1日に北陸農林水産関連企業公害防止対策連絡協議会を創立。環境保全の観点から、平成3年6月に北陸農林水産関連企業環境対策協議会に名称変更、更に平成12年4月に北陸農林水産企業環境対策協議会に名称変更し、現在に至っています。

持続可能な資源循環型社会の実現と地球温暖化対策等への社会的要請が高まる中、最近においては、容器包装リサイクル法や食品リサイクル法、省エネルギー対策等に関する環境セミナーの開催、メールによる環境情報の提供、情報誌の発行、先進企業の事例研修会の開催などにより、農林水産企業の環境対策の向上に取り組んでいます。

【中部カーボン・オフセット推進ネットワークのご紹介】

中部カーボン・オフセット推進ネットワークは、地域社会の低炭素化を促進するとともに地球温暖化対策を通して地域を活性化するカーボン・オフセットの仕組みを地域の皆様により分かりやすく理解していただくことを目的として、中部地区で初めて環境省の委託事業として、平成23年度に設立されました。カーボン・オフセットについて知見を深めたい民間企業・自治体等の皆様で緩やかなネットワークを形成し、①HPやメルマガでの最新情報の提供、②様々な研修機会やマッチングイベントの開催、③ヘルプデスク機能の提供などのサービスを行っています。



中部カーボン・オフセット推進ネットワークロゴマーク